



部局名 学び・学生支援機構

テーマ とっても元気！宮大チャレンジ・プログラム



概要

2005年に開始され、将来、社会でリーダーとして活躍する宮大生の企画力や実施力を高め、地域課題の解決や地域貢献を支援することを目的としています。

学生が興味・関心を掘り下げたプログラムを発表。毎年最大500万円(総額)が準備され、採択されたプログラムを助成します。

プロジェクトの最高賞(学長賞)受賞者

■ 2022年度学長賞

『農薬散布ロボット“Mister King”～マンゴーを護れ!!害虫殲滅作戦～』

大学院工学研究科1年生の魚住龍太郎さんと平江海人さんのプロジェクトチーム。

農家のニーズに沿った農薬散布ロボットの開発プロジェクトとして、実際に市内の果樹園で評価試験を行い、既存のロボットにはなかった宮崎県の特産品であるマンゴーへの効率的な散布方法を実現するために試行錯誤しながら、一から自分たちの手でロボットを作り上げました。日本農業新聞や東京FM「ONE MORNING」でも取り上げられるなど県内外から注目を集めたプロジェクトです。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/newsrelease/student-info/post-966.html>

■ 2023年度学長賞

『ETロボコンを通じた高品質なソフトウェア開発への挑戦』

工学研究科2年宮下文明さんらのプロジェクトチーム。

「未来社会を支える技術者として成長し、社会に還元する価値を最大化したい」との思いから、これまでにエンジニア育成を目的としたロボット競技を主催し、競技を通じてロボットを制御する高品質のソフトウェア開発を目指して、仲間と共に研鑽に励み、これまで九州北・九州南地区大会において総合優勝を果たすなど大きな功績を挙げています。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/newsrelease/student-info/2-22.html>



プロジェクトを通しての効果

学生の積極的な活動が、大学や地域の活性化につながる。地元企業、地域と連携しながら学生の挑戦を後押しし、将来、社会でリーダーとして活躍する宮大生の企画する力や実施する力を高めることができます。

参考URL

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/job-info/miyazaki-univ-challengeprogram/>